

公益社団法人都市住宅学会・2016年度事業報告

(2016年4月1日より2017年3月31日まで)

1. 総会の開催

(本部)

2016年度通常総会を開催	5月 31日
(東北支部)	
2016年度通常総会を開催	4月 20日
(関東支部)	
2016年度通常総会を開催	4月 12日
(中部支部)	
2016年度通常総会を開催	4月 23日
(関西支部)	
2016年度通常総会を開催	4月 16日
(中国・四国支部)	
2016年度通常総会を開催	4月 16日
(九州支部)	
2016年度通常総会を開催	4月 9日

2. 理事会及び常務理事会の開催

・理事会 4回開催

第1回理事会	2016年5月31日
第2回理事会	2016年9月16日
第3回理事会	2016年11月26日
第4回理事会	2017年3月8日

・常務理事会 6回開催

第1回常務理事会	2016年5月19日
第2回常務理事会	2016年7月15日
第3回常務理事会	2016年9月16日
第4回常務理事会	2016年11月18日
第5回常務理事会	2017年1月20日
第6回常務理事会	2017年3月8日

3. 都市住宅学会賞等の選考

学会賞委員会により、論文賞、論説賞及び研究奨励賞、著作賞の選考を実施

業績賞委員会により、業績賞の選考を実施

4. 学会誌の発行

・学会誌「都市住宅学」を4回発行

2016年度春号（第93号）	2016年4月30日発行
2016年度夏号（第94号）	2016年7月31日発行
2016年度秋号（第95号）	2016年10月31日発行
2016年度冬号（第96号）	2017年1月31日発行

5. 第24回学術講演会の開催

・都市住宅学会第24回学術講演会を次のとおり開催

(日本不動産学会、資産政策評価学会と合同開催)

(1) 日時：2016年11月25日、26日、27日

(2) 場所：日本大学経済学部

(3) 内容：研究発表（都市住宅学会分14題）、メイン・シンポジウム、ワークショップ、見学会

6. 本部及び各支部によるシンポジウム等開催

(本部)

・公開市民フォーラム

2016年5月31日

住宅金融支援機構 すまい・るホール

「新たな住生活支援のかたち」

・学生論文コンテスト

(博士論文部門)

2016年5月31日 ステージビルディング会議室

(卒業論文・修士論文部門)

2017年3月17日 ステージビルディング会議室

(審査会場)

・交流研究会

ミャンマー住宅都市事情調査（関東・関西支部共催）

2017年3月17日～3月22日

(東北支部)

・シンポジウム

(東北工業大学・新井信幸研究室+居住支援研究会共催)

「みなし仮設住宅に関する調査研究報告会」

日 時：2017年2月24日（金）15:00～17:30

場 所：東北工業大学一番町ロビー2階ホール

（仙台市青葉区一番町1丁目3-1）

◎コーディネーター：新井信幸 東北工業大学准教授

○パネリスト：

本田勝祥（全国賃貸住宅経営者協会連合会）

島田明夫（東北大学）

米野史健（建築研究所）

古山周太郎（東北工業大学）ほか

(関東支部)

・講演会

2016年4月12日 ステージビルディング会議室

「人口減少・少子高齢化の大都市に与えるインパクト」

講 師：清水千弘氏（LIFULL HOME'S 総研 所長）

参加者：70名

(中部支部)

・総会講演会

2016年4月23日

講 師：川崎直宏氏

（市浦ハウジング&プランニング 副社長）

テーマ：人口減少時代の住宅政策

－戦後70年の政策転換と将来展望－

・研究交流会

2016年10月13日

「住生活基本計画の見直し状況について」

報告 1：愛知県
報告 2：名古屋市

・セミナー

2016年12月16日

「京都空き家セミナー」

(1)京都市における総合的な空き家対策

講師：文山 達昭氏（京都市都市計画局まち再生・創造推進室 密集市街地・細街路対策課長）

(2)京都市における空き家活用の実践事例

（六原学区の取り組みを中心に）

講師：寺川徹氏（寺川徹建築研究所代表）

（関西支部）

・総会記念シンポジウム

2016年4月16日

会場：ナレッジキャピタル カンファレンスルーム C04
「ストック時代の都市住宅プロジェクト～リノベーションか建替えか～」

パネリスト報告：

建築計画学の観点から 前田 昌弘（京都大学）

事業企画の観点から 川幡 祐子（大阪市住まい公社）

権利関係調整の観点から

村辻 義信（ウェルブライト法律事務所）

都市地理学の観点から 藤塚 吉浩（大阪市立大学）

ディスカッション：

コメンテーター 三浦 研（京都大学）

大坪 明（武庫川女子大学）

司 会 檜谷 美恵子（京都府立大学）

・シンポジウム

「3公の連携プラットフォームを目指して」

日時：2016年7月5日 14:00～18:00

会場：明舞団地明舞センター 松が丘ビル3階 大会議室

総合司会： 岡 純理子（関西大学）

挨 拶： 三浦 研（京都大学）

趣旨説明： 角野 幸博（関西学院大学）

報 告：

泉北ニュータウンの現状と取組み

木田行信

（大阪府住宅供給公社住宅整備部団地再生課長）

洛西ニュータウンの現状と取組み

岡田 圭司

（京都市都市計画局住宅室住宅政策課企画担当課長）

芦屋浜アステムの現状と取組み

岡田 直

（兵庫県住宅供給公社住宅管理部公社住宅管理担当課長）

明舞団地の現状と取組み

谷川順彦

（兵庫県県土整備部住宅建築局住宅政策課主幹）

パネルディスカッション：

コーディネーター； 鳴海 邦碩（大阪大学 名誉教授）

パネラー；

安枝 英俊（兵庫県立大学）

田邊 豪二

（（独）都市再生機構 西日本支社 ストック事業推

進部ストック再編事業第1チーム リーダー）

上甲 俊清（大阪府住宅供給公社 住宅整備部次長）

岡田 圭司

（京都市都市計画局住宅室住宅政策課企画担当課長）

西谷 一盛

（兵庫県 県土整備部 住宅建築局 住宅政策課長）

・都市住宅セミナー（見学会）

2017年3月4日

場 所：鶴甲会館

「神戸すまいまちづくり公社による鶴甲団地の住宅流通促進の取り組みについて」

神戸すまいまちづくり公社住環境再生部支援課 係長
横田文子、宇津可奈子

有限会社Lusie代表／神戸R不動産 小泉寛明

・研究セミナー

2017年3月7日

「住宅制度と高齢化への対応～フランスと日本～」

会場：大阪市立大学 梅田サテライト 106教室

講師：Jean-Claude DRIANT（パリ都市計画専門大学教授）

コメンテーター：三浦 研（京都大学）

コーディネート：檜谷 美恵子（京都府立大学）

（中国・四国支部）

・講演会

2016年4月16日 広島工業大学 広島校舎402号室

テーマ：魅力ある倉敷のまちづくり

報告1：民意による近代のまちづくり

上田 恭嗣氏

（ノートルダム清心女子大学人間生活学部教授）

報告2：若者が集まる現代のまち

—「倉敷市の地方創生への取り組み」について—

大内正徳氏

（倉敷市企画財政局財政部企画経営室課長主幹）

（九州支部）

・講演会

2016年4月9日 福岡ビジネス創造センター 1階ホール

「計画的に開発された集合住宅地の更新に伴う住環境の維持向上～香陵校区のまちづくりルール～」

講師：大竹 亮氏（香陵校区まちづくり協議会事務局長）

・都市住宅学会九州支部優秀学生賞（学生表彰事業）

募集期間：2017年2月15日～2月27日

7. 本部及び各支部による委員会等活動

（本部）

・総務企画委員会（5回開催）

第122回 2016年5月19日

第123回 2016年7月15日

第124回 2016年11月18日

第125回 2017年1月20日

第126回 2017年3月8日

・学術委員会（1回開催）

第 77 回 2016 年 10 月 4 日

・編集委員会（4回開催）

第 123 回 2016 年 5 月 23 日

第 124 回 2016 年 9 月 1 日

第 125 回 2016 年 11 月 26 日

第 126 回 2017 年 3 月 9 日

・学会賞委員会（3回開催）

第 72 回 2016 年 4 月 5 日

第 73 回 2016 年 11 月 7 日

第 74 回 2017 年 1 月 19 日

・業績賞委員会（2回開催）

第 20 回 2016 年 8 月 1 日

第 21 回 2016 年 10 月 3 日

（東北支部）

・東北支部 常議員会（2回開催）

第 1 回常議員会 2016 年 4 月 20 日

第 2 回常議員会 2017 年 2 月 22 日

（関東支部）

・関東支部 常議員会（4回開催）

第 1 回常議員会 2016 年 6 月 17 日

第 2 回常議員会 2016 年 9 月 13 日

第 3 回常議員会 2016 年 12 月 6 日

第 4 回常議員会 2017 年 2 月 27 日

・第 6 回地域コミュニティ住宅計画研究小委員会

公開研究会

2017 年 3 月 27 日

テーマ：「東北のコミュニティ：計画・デザインの経過と展望」

・見学会

2016 年 11 月 7 日

「団地再生の新機軸—洋光台団地における『団地の未来プロジェクト』」

（中部支部）

・中部支部 常議員会（1回開催）

第 1 回常議員会 2015 年 2 月 21 日

・中部支部 幹事会（7回開催）

第 1 回幹事会 2016 年 5 月 16 日

第 2 回幹事会 2016 年 6 月 13 日

第 3 回幹事会 2016 年 7 月 11 日

第 4 回幹事会 2016 年 9 月 29 日

第 5 回幹事会 2016 年 10 月 27 日

第 6 回幹事会 2016 年 12 月 12 日

第 7 回幹事会 2017 年 1 月 23 日

・住宅市場研究会 郊外住宅地部会

2016 年 9 月 29 日

「可児市桜ヶ丘ハイツにおける空き地空き家の現状と住

民活動」

報告：まちづくり協議会 河崎氏

幹事 海道清信氏

・住宅市場研究会 住宅再生部会

2017 年 2 月 11 日

シンポジウム「公的集合住宅団地のソフト・ハード両面からの再生の可能性」

習志野市袖ヶ浦団地での団地活性化の試み

：田島則行氏（千葉工業大学）

高蔵寺ニュータウン研究会の今までの試み

：納村信之氏（名古屋商科大学）

ディスカッション：村上心、田島則行氏、納村信之氏

・住宅市場研究会 公共住宅部会

2016 年 5 月 19 日

「県営住宅整備における民間活力導入に向けた取組みについて」

：愛知県公営住宅課 竹内氏

2016 年 8 月 8 日

愛知県で策定された「空家等対策計画」について

事例 1 濑戸市：前嶋依里子氏（都市計画課）

事例 2 春日井市：近田政典氏（企画政策課）、

山際博明氏（環境保全課）

事例 3 犬山市：一柳佳誉氏（都市計画建築課）

2016 年 11 月 15 日

「地理学から見た都市の空き家問題—欧米と東京圏・岐阜市の事例を交えて—」

：久保倫子氏

（岐阜大学教育学部 社会科教育講座（地理学）助教）

2017 年 2 月 3 日

「とよたの山里における空き家対策について～空き家にあかりを！プロジェクトを中心に～」

：加藤栄司氏（地域問題研究所主席研究員・愛知県交流居住センター 事務局長）

・住宅市場研究会 住宅リフォーム産業部会

2017 年 1 月 28 日

「一棟リノベーションーフォレストア藤が丘」見学会

・見学会

2016 年 5 月 23 日 「UR 豊明団地」

ふじたまちかど保健室（藤田保健衛生大学地域包括ケア中核センター サテライト）

豊明市病後児保育室『えがお』

地域医療福祉拠点形成に向けた U R の取り組みについて 他

2017 年 1 月 28 日

住友林業「一棟リノベーションーフォレストア藤が丘」

計画概要説明、共用部分見学、住戸見学（Before 2 戸（従前賃貸、スケルトン）、After 3 戸（提案住戸））

（住宅リフォーム産業部会見学会と合同）

(関西支部)

・関西支部 常議員会 (8回開催)

第1回常議員会 2016年5月10日
第2回常議員会 2016年6月14日
第3回常議員会 2016年8月2日
第4回常議員会 2016年9月20日
第5回常議員会 2016年12月20日
第6回常議員会 2017年1月17日
第7回常議員会 2017年3月3日
第8回常議員会 2017年3月28日

住宅団地のリノベーション研究委員会は 2015 年度で活動を終了

2016 年度は新たに 3 つの研究委員会を設置

郊外・すまいと鉄道研究委員会 (継続)
子育て支援住環境研究委員会 (新設)
団地における 3 公連携研究会 (新設)
タワーマンション研究会 (新設)

・郊外・すまいと鉄道研究委員会

研究交流セミナー「これからの中郊外・住まいと鉄道」第6回
「駅から始まるコンパクトシティ形成に向けて (2)」
(2015 年度受託調査報告会)

日時 : 2016 年 6 月 10 日 午後 3 時~5 時 30 分

会場 : ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター ルーム 2

講師: 関西学院大学総合政策学部教授 角野幸博 (全体総括)

関西大学環境都市工学部建築学科 教授 岡絵理子

武庫川女子大学生活環境学部生活環境学科 講師
水野優子

大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻 助教
伊丹康二

関西大学環境都市工学部都市システム工学科 准教授
井ノ口 弘昭

コメントーター :

大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻 教授
木多道宏

・子育て支援住環境研究委員会

「子育て世帯が求める住情報に関する調査・研究」総括シンポジウム

子育て世帯必見!! 京都でのこだわり子育てを考える
～子育て世帯を対象とした住情報支援シンポジウム～

日時 : 2017 年 2 月 18 日 10:30~12:00

場所 : ひと・まち交流館 京都 地下 1 階 ワークショッピングルーム

主催 : 京都市, 京都大学大学院工学研究科建築学専攻 高田研究室

共催 : 公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター
公益社団法人都市住宅学会関西支部 子育て住環境研究委員会

趣旨説明 高田 光雄 (京都大学)

子育て現場リポート

京都まちなかで至極の利便性マンションライフ

京都に受け継がれてきた居住文化で豊かな京町家ライフ
緑いっぱいでも利便性も譲れない郊外ニュータウンライフ

大自然に身をゆだねた農ある暮らしのスローライフ

パネルディスカッション

話題提供 調査・研究結果「京都市における子育て世帯の住み替え実態と住情報ニーズ」

趙 賢株 (京 (みやこ) 安心すまいセンター)

パネルディスカッション「子育て世帯に向けた住情報支援のあり方について」

コーディネーター ; 高田光雄 (京都大学)

司会 : 生川慶一郎 (京都市住宅供給公社とくゆうちん・事業課 京 (みやこ) 安心すまいセンター)

・団地における 3 公連携研究会

洛西ニュータウンにおける見学ツアー

・ディスカッション

日時 : 2017 年 1 月 10 日 10:30~16:00

場所 : 洛西センタービル コワーキングスペースらくさい

進行 : 安枝 英俊 (兵庫県立大学)

趣旨説明 : 「ニュータウンのまちづくり動向」

安枝 英俊 (同上)

「高齢期の住み替えについて」三浦 研 (京都大学)

ディスカッション :

京都市住宅供給公社 西澤亨、山根新吾、生川慶一郎

京都市都市計画局都市企画部 菱田栄造

京都市都市計画局住宅政策課 岡田圭司

UR 都市機構西日本支社 京奈エリア経営部 関真司

兵庫県住宅供給公社 大町勝

大阪府住宅供給公社 上甲俊清

・学生研究小論発表・討論会 2016

日時 : 2016 年 10 月 6 日 13:00~18:00

会場 : 大阪大学工学部 U2 棟 212 室 (吹田キャンパス)

テーマ : 「地域における高齢者の居住支援」

発表 :

岡田 玖美子 (奈良女子大学文学部 人文社会学科
社会情報学コース 3 回生)

「高齢化する中山間地域の空き家と家族 一奈良県
吉野郡 A 町 B 地区を事例として」

藤村 亜由美 (奈良女子大学大学院 人間文化研究科
住環境学専攻 修士 2 年)

「外部情報と人づきあいの関係からみた一人暮らし
高齢者の居住継続を可能にする住戸プランの検討」

艾 悅西 (大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学
専攻 博士前期課程 2 年)

「高齢者に対する社区居宅養老施設の設置実態と利
用者の意識に関する研究～中国・西安市を例として」

秋山 淳 (兵庫県立大学 環境人間学研究科 博士前
期課程 2 年)

「高齢者の交流行動からみた居場所に関する研究」

コメント : 三浦支部長

討論・交流会

(中国・四国支部)

・中国・四国支部 常議員会 (3 回開催)

第1回常議員会 2016 年 7 月 13 日

第2回常議員会 2016年10月14日
第3回常議員会 2017年2月13日

・見学会

期日：2016年10月22日
後援：倉敷市
テーマ：倉敷の近代建築と古民家再生探訪講演会&見学会
講師：上田 恭嗣 氏
(ノートルダム清心女子大学人間生活学部教授)
榎村 徹 氏 ((有)榎村徹設計室代表)

(九州支部)

・九州支部 常議員会 (3回開催)
第1回常議員会 2016年4月9日
第2回常議員会 2016年11月15日
第3回常議員会 2017年3月7日

・常議員通信

第1回通信 2016年4月1日
第2回通信 2016年8月4日
第3回通信 2016年9月23日
第4回通信 2016年9月28日
第5回通信 2016年10月6日
第6回通信 2016年10月25日
第7回通信 2017年1月16日
第8回通信 2017年2月21日
第9回通信 2017年2月28日
第10回通信 2017年3月3日

第11回通信 2017年3月6日
第12回通信 2017年3月8日
第13回通信 2017年3月16日

・支部総会記念企画「福岡市香陵地区のまち歩き見学会」
2016年4月9日

・学生表彰委員会

第1回委員会 2017年3月7日

・熊本・大分地震 調査・支援活動検討会

日時：2016年8月29日 15:30～17:30

会場：福岡大学11号館2階A会議室

プログラム

1. 活動報告 (15:35～16:35)

(1) 「宇城市小川町商店街と八代市日奈久温泉の被災状況と支援活動について」
磯田節子 (熊本高等専門学校)

(2) 「熊本地震による大分県内の住宅被害と避難～由布市由布院小学校区を中心に～」
川田菜穂子 (大分大学)

2. 全体検討 (16:40～17:30)

他団体での調査・支援活動の報告 山田龍雄 (株)よかネット)、池添昌幸 (福岡大学)

※検討会に先立って、九州支部会員を対象とした「熊本地震の調査・支援活動に関するアンケート」を実施し 5票の回答を得て、全体検討の参考資料とした。

以上

事業報告附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項として記載すべき事項は、特にありません。

以 上

都市住宅学会・2016年度貸借対照表

2017年3月31日現在

(単位:円)

科目	2016年度	2015年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	96,624	93,886	2,738
普通・郵便預貯金	4,173,095	16,651,359	△ 12,478,264
定期預金	15,016,470	2,016,470	13,000,000
未収金	11,310,840	9,676,800	1,634,040
前払金	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	30,597,029	28,438,515	2,158,514
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,368,125	30,368,125	0
基本財産合計	30,368,125	30,368,125	0
(2) 特定資産			
定期預金	40,126,259	37,126,259	3,000,000
特定資産合計	40,126,259	37,126,259	3,000,000
固定資産合計	70,494,384	67,494,384	3,000,000
資産合計	101,091,413	91,856,305	5,158,514
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,035,594	5,849,375	3,186,219
前受金	1,034,000	1,487,000	△ 453,000
預り金	76,964	92,960	△ 15,996
流動負債合計	10,146,558	9,444,068	702,490
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,146,558	9,444,068	702,490
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
補助金	0	0	0
寄付金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	90,944,855	88,503,564	2,441,291
(うち特定資産への充当額)	(30,368,125)	(30,368,125)	(0)
正味財産合計	(40,126,259)	(37,126,259)	(3,000,000)
負債及び正味財産合計	90,944,855	88,503,564	2,441,291
	101,091,413	95,932,899	5,158,514

都市住宅学会・2016年度正味財産増減計算書
2016年4月1日から2017年3月31日まで

(単位:円)

科目 大科目 中科目	2016年度	2015年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の分			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用収入 基本財産利息収入	6,975	7,590	△ 615
② 特定資産運用益(利息収入) 定期預金利息収入	8,711	10,441	△ 1,730
③ 受取入会金 入会金収入	40,000	62,000	△ 22,000
④ 会費収入 正会員・準会員 賛助会員	15,215,768 12,182,768 3,033,000	15,642,000 12,429,000 3,213,000	△ 426,232 △ 246,232 △ 180,000
⑤ 事業収入 研究受託収入 事務受託収入 支部研究受託収入 支部交付金	13,214,918 9,676,800 1,918,118 1,620,000 0	13,989,400 13,989,400 1,918,118 1,620,000 0	△ 774,482 △ 4,312,600 △ 246,232 △ 180,000 0
⑥ 受取補助金等 補助金等収入 研究成果公開促進費	1,300,001 0 1,300,001	0 0 0	1,300,001 0 1,300,001
⑦ 受取寄付金 指定寄付金 一般寄付金	322,206 0 322,206	0 0 0	322,206 0 322,206
⑧ 雜収益 受取利息 雑収入	420,915 1,808 419,107	980,596 2,398 978,198	△ 559,681 △ 590 △ 559,091
経常収益計	30,529,494	30,692,027	△ 162,533
(2) 経常費用			
① 事業費支出 給与手当(70%)※ 臨時雇賃金(70%)※ 福利厚生費(70%)※ 会議費(70%)※ 旅費交通費(70%)※ 通信運搬費(70%)※ 消耗品費(70%)※ 印刷製本費(70%)※ 論文集発行費 賃借料(70%)※ 諸謝金 租税公課(70%)※ 研究委託費(70%)※ 事務委託費(70%)※ 秋季全国大会費 シンポジウム費 研究成果公開促進費 国際交流費 事業費予備費 図書購入費 雑費(70%)※	21,702,489 4,495,740 0 739,362 246,547 655,669 394,749 89,128 349,898 1,717,340 1,697,961 2,310,914 657,055 5,193,882 440,160 332,602 691,680 1,300,001 200,000 0 0 189,801	19,016,634 2,896,519 0 444,716 277,368 871,246 415,722 82,642 0 1,943,816 789,125 2,754,398 657,055 6,120,615 358,701 1,075,865 670,084 0 1,300,001 226,370 8,000 0 81,447	2,685,855 1,599,221 0 294,646 △ 30,821 △ 215,577 △ 20,973 6,486 349,898 △ 226,476 908,836 △ 443,484 657,055 △ 926,733 81,459 △ 743,263 21,596 1,300,001 △ 26,370 △ 8,000 0 108,354
② 管理費支出 給与手当(30%)※ 臨時雇賃金(30%)※ 福利厚生費(30%)※ 会議費(30%)※ 旅費交通費(30%)※ 通信運搬費(30%)※ 消耗品費(30%)※ 印刷製本費 賃借料(30%)※ 諸謝金 租税公課(30%)※ 研究委託費(30%)※ 事務委託費(30%)※ 総務費 図書購入費 雑費(30%)※	6,385,714 1,926,745 0 316,870 105,664 272,430 169,177 38,198 51,404 727,698 0 281,595 2,225,949 188,640 0 0 81,344 28,088,203 2,441,291	5,584,066 2,369,880 0 363,858 169,999 275,130 263,562 174,811 13,022 1,183,687 0 15,100 0 293,482 0 0 461,535 24,600,700 6,091,327	801,648 △ 443,135 0 △ 46,988 △ 64,335 △ 2,700 △ 94,385 △ 136,613 38,382 △ 455,989 0 266,495 2,225,949 △ 104,842 0 0 △ 380,191 3,487,503 △ 3,650,036
当期経常増減額	2,441,291	6,091,327	△ 3,650,036
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,441,291	6,091,327	△ 3,650,036
一般正味財産期首残高	88,503,564	82,412,237	6,091,327
一般正味財産期末残高	90,944,855	88,503,564	2,441,291
II 指定正味財産増減の部			
1. 受取寄付金	0	0	0
2. 一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
	90,944,855	88,503,564	2,441,291

都市住宅学会・2016年度正味財産増減計算書(内訳表)
2016年4月1日から2017年3月31日まで

(単位:円)

科目 大科目 中科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の分				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用収入 基本財産利息収入	6,975	0	0	6,975
② 特定資産運用益(利息収入) 定期預金利息収入	0	8,711	0	8,711
③ 受取入会金 入会金収入	28,000	12,000	0	40,000
④ 会費収入 正会員・準会員	10,651,038	4,564,730	0	15,215,768
賛助会員	8,527,938	3,654,830	0	12,182,768
⑤ 事業収入 研究受託収入	2,123,100	909,900	0	3,033,000
事務受託収入	9,250,443	3,964,475	0	13,214,918
支部研究受託収入	6,773,760	2,903,040	0	9,676,800
支部交付金	1,342,683	575,435		1,918,118
⑥ 受取補助金等 補助金等収入	1,134,000	486,000		1,620,000
研究成果公開促進費	0	0	0	0
⑦ 受取寄付金 指定寄付金	1,300,001	0	0	1,300,001
一般寄付金	0	322,206	0	322,206
⑧ 雜収益 受取利息	294,641	126,274	0	420,915
雑収入	1,266	542	0	1,808
雑収益計	293,375	125,732	0	419,107
経常収益計	21,531,098	8,998,396	0	30,529,494
(2) 経常費用				
① 事業費支出 給与手当(70%)※	21,702,489	0	0	21,702,489
臨時雇賃金(70%)※	4,495,740	0	0	4,495,740
福利厚生費(70%)※	0	0	0	0
会議費(70%)※	739,362	0	0	739,362
旅費交通費(70%)※	246,547	0	0	246,547
通信運搬費(70%)※	655,669	0	0	655,669
消耗品費(70%)※	394,749	0	0	394,749
印刷製本費(70%)※	89,128	0	0	89,128
論文集発行費	349,898	0	0	349,898
賃借料(70%)※	1,717,340	0	0	1,717,340
諸謝金	1,697,961	0	0	1,697,961
租税公課(70%)※	2,310,914	0	0	2,310,914
研究委託費(70%)※	657,055	0	0	657,055
研究委託費(70%)※	5,193,882	0	0	5,193,882
事務委託費(70%)※	440,160	0	0	440,160
秋季全国大会費	332,602	0	0	332,602
シンポジウム費	691,680	0	0	691,680
研究成果公開促進費	1,300,001	0	0	1,300,001
国際交流費	200,000	0	0	200,000
事業費予備費	0	0	0	0
図書購入費	0	0	0	0
雑費(70%)※	189,801	0	0	189,801
② 管理費支出 給与手当(30%)※	0	6,385,714	0	6,385,714
臨時雇賃金(30%)※	0	1,926,745	0	1,926,745
福利厚生費(30%)※	0	0	0	0
会議費(30%)※	0	316,870	0	316,870
旅費交通費(30%)※	0	105,664	0	105,664
通信運搬費(30%)※	0	272,430	0	272,430
消耗品費(30%)※	0	169,177	0	169,177
印刷製本費	0	38,198	0	38,198
賃借料(30%)※	0	51,404	0	51,404
諸謝金	0	727,698	0	727,698
租税公課(30%)※	0	0	0	0
研究委託費(30%)※	0	281,595	0	281,595
研究委託費(30%)※	0	2,225,949		2,225,949
事務委託費(30%)※	0	188,640		188,640
総務費	0	0		0
図書購入費	0	0		0
雑費(30%)※	0	81,344		81,344
経常費用計	21,702,489	6,385,714	0	28,088,203
当期経常増減額	△ 171,391	2,612,682	0	2,441,291
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 171,391	2,612,682	0	2,441,291
一般正味財産期首残高	45,462,849	43,040,715	0	88,503,564
一般正味財産期末残高	45,291,458	45,653,397	0	90,944,855
II 指定正味財産増減の部				
1. 受取寄付金	0	0	0	0
2. 一般正味財産への振替額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	45,291,458	45,653,397	0	90,944,855

都市住宅学会・財務諸表に対する注記

2017年3月31日現在

公益社団法人都市住宅学会

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提が適切であるかどうかを総合的に評価した結果、貸借対照表において、
単独で又は複合して継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在しません。

2. 重要な会計方針

平成20年度基準を採用しております。

(1)消費税等の会計処理

税込み方式

(2)支部運転資金の流動資産化

2013年度の公益社団法人移行に伴い、従来、特定資産としていた支部の運転資金を
流動資産に移行したため、前期繰越収支差額(流動資産の期首残高)に計上済み。

3. 会計方針の変更

2013年度決算から平成20年度会計基準を採用しました。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,368,125	0	0	30,368,125
小計	30,368,125	0	0	30,368,125
特定資産				
運営基金	37,126,259	3,000,000	0	40,126,259
小計	37,126,259	3,000,000	0	40,126,259
合計	67,494,384	0	0	70,494,384

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	30,368,125	(0)	(30,368,125)	(0)
小計	30,368,125	0	30,368,125	0
特定資産				
運営基金	40,126,259	(0)	(40,126,259)	(0)
小計	40,126,259	0	(40,126,259)	(0)
合計	70,494,384	0	(70,494,384)	0

6. 担保に供している資産

ありません。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	11,310,840	0	11,310,840
立替金	0	0	0
合計	11,310,840	0	11,310,840

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当ありません。

9. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当ありません。

10. 関連当事者との取引内容

ありません。

11. 重要な後発事象

ありません。

都市住宅学会・附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の対する注記4に記載をしているので、内容を省略する。

2. 引当金の明細

該当ありません。

財産目録
2017年3月31日現在

科 目	内 訳		合計
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			(19,286,189)
現金			96,624
ゆうちょ銀行	千代田区飯田橋郵便局（振替）	運転資金として	325,680
	千代田区飯田橋郵便局（普通）	運転資金として	217,950
普通預金	三菱東京UFJ銀行麹町支店	運転資金として	1,081,669
	みずほ銀行麹町支店	運転資金として	9,266
	三井住友銀行麹町支店	運転資金として	14,242
	三菱UFJ信託銀行本店	運転資金として	9,989
	七十七銀行本店営業部	運転資金として	423,981
	三菱東京UFJ銀行栄町支店	運転資金として	330,559
	りそな銀行北浜支店	運転資金として	428,107
	広島銀行五日市支店	運転資金として	973,828
	西日本シティ銀行箱崎支店	運転資金として	357,824
定期預金	千代田区飯田橋郵便局（定期）	運転資金として	5,000,000
	三菱東京UFJ銀行麹町支店	運転資金として	7,000,000
	三菱東京UFJ銀行麹町支店	運転資金として	3,016,470
未収金			(11,310,840)
未収入金	調査受託収入	独立行政法人都市再生機構 受託調査費	9,676,800
	調査受託収入	京阪ホールディングス株式会社・公益財団法人都市活力研究所(関西支部受託) 受託調査	1,620,000
	会議費	関東支部第3回常議員会弁当代(本部)	14,040
前払金			0
立替金			0
仮払金			0
流動資産合計			30,597,029
2 固定資産			
基本財産			
定期預金	みずほ銀行麹町支店定期預金	公益目的保有財産であり運用益を公益事業の財源として使用	(30,368,125)
	三井住友銀行麹町支店定期預金	公益目的保有財産であり運用益を公益事業の財源として使用	10,105,542
	三菱UFJ信託銀行本店定期預金	公益目的保有財産であり運用益を公益事業の財源として使用	10,137,865
特定資産			
定期預金	三菱東京UFJ銀行麹町支店定期預金	公益目的事業に必要なその他の業務の用に供する財産であり運用益を管理費の財源として使用	10,124,718
			(40,126,259)
固定資産合計			40,126,259
資産合計			101,091,413
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	その他事業費	独立行政法人都市再生機構再委託費（ちば地域再生リサーチ）	(9,035,594)
	その他事業費	独立行政法人都市再生機構再委託費（社会空間研究所）	1,600,000
	その他事業費	自主研究委託費（社会空間研究所）	1,303,040
	その他事業費	1～3月期通期論文查読料 謝金	2,699,313
	その他事業費	日本通運 3月分保管料	44,900
	その他事業費	3月分事務職員給与	12,960
	その他事業費	ヤマト運輸3月分	384,949
	その他事業費	ファーストサーバ使用料 3月分	6,496
	その他事業費	消費税	2,700
	その他事業費	事務所賃貸料（コピー機リース解約料含）	497,100
	その他事業費	東北支部 新井先生交通費	2,332,126
	その他事業費	関東支部 機関紙交流会研究会報告 執筆料	100,000
	その他事業費	関東支部 3/27 公開講演会 謝金	10,000
	その他事業費	関東支部 3/27 公開講演会 旅費	4,490
	その他事業費	関東支部第3回常議員会弁当代	23,480
	その他事業費		14,040
前受金	2016年度・2017年度年会費・2018年度年会費		1,034,000
預り金	源泉所得税等	報酬税および職員の所得税・社会保険料	76,964
流動負債合計			10,146,558
負債合計			10,146,558
正味財産			90,944,855